

令和2年国勢調査特集（第3回）

～ インターネット回答について ～

9月14日(月)から国勢調査員が、すべての世帯を回り「インターネット回答用書類(ログインID等)」と「紙の調査票」を同時にお配りします。

調査票の提出は世帯単位となりますが、次の3つの方法から希望する方法で提出(回答)することができます。

- ①インターネットで回答する方法
- ②紙の調査票に黒の鉛筆で記入し郵送する方法(一部、郵送不可の市町村あり)
- ③紙の調査票に黒の鉛筆で記入し調査員に提出する方法

今回は①のインターネット回答をご説明します。

インターネット回答の方法

国勢調査員が配る調査書類収納封筒に入っている「インターネット回答利用ガイド」を用意します。

【アクセスする】

インターネット回答利用ガイドに記載されているQRコードをスマートフォンで読み取るか、ネットにつながっているパソコンで検索サイトから「国勢調査オンライン」を検索し、国勢調査オンラインへアクセスします。

【ログインする】

国勢調査オンラインのログイン画面で「インターネット回答利用ガイド」に記載されているログインID・アクセスキーを入力します。

【回答する】

10月1日時点の状況を画面の案内に沿って回答(全16問)を入力します。最後にパスワードを設定し、10月7日までに送信して終わりです。



インターネット回答の利点

インターネット回答には、次のとおり利点があります。

- ・調査期間中であれば、いつでも都合の良い時間に回答できます。
- ・インターネット回答された世帯には、調査員が回収するために訪問することはありません。

インターネット回答の積極的推進

前回調査では、全世帯の36.9%がインターネット回答を利用しました。(島根県は37.8%)

今回は、インターネット回答を積極的に推進することから、総務省では必達目標を40%とし、より高い成果を目指して50%のチャレンジ目標を設定しています。

新型コロナウイルス感染防止のためにも、調査員との対面の機会を減らすことができるインターネットでの回答をおすすめします。

次回は、「新型コロナウイルスと国勢調査」をご紹介します。